

更新版 * 1

飲食POS消費税増税関連変更手順書
(FScompassPOS版)
(税種を変更するお客様向け)

2014年3月10日
第2版

マニュアル番号:HPFCP01

はじめに

本マニュアルは、内税運用から外税運用に変更する時のPOS設定変更マニュアルです。

本マニュアルでは、東芝テック株式会社で提供されているFScompass飲食POSの基本操作が可能である事を前提に説明します。

上記飲食POSの基本操作が分からぬ方は、先ず上記飲食POSに同梱されている操作マニュアルをご確認ください。

設定変更を行う前に必要に応じ、設定データのバックアップを行ってください。

本マニュアルで対応可能なPOS機種は、飲食標準パッケージFScompassが搭載された以下の機種となります。

- ・QT-10
- ・QT-100
- ・QT-11

(変更履歴)

2014/01/22

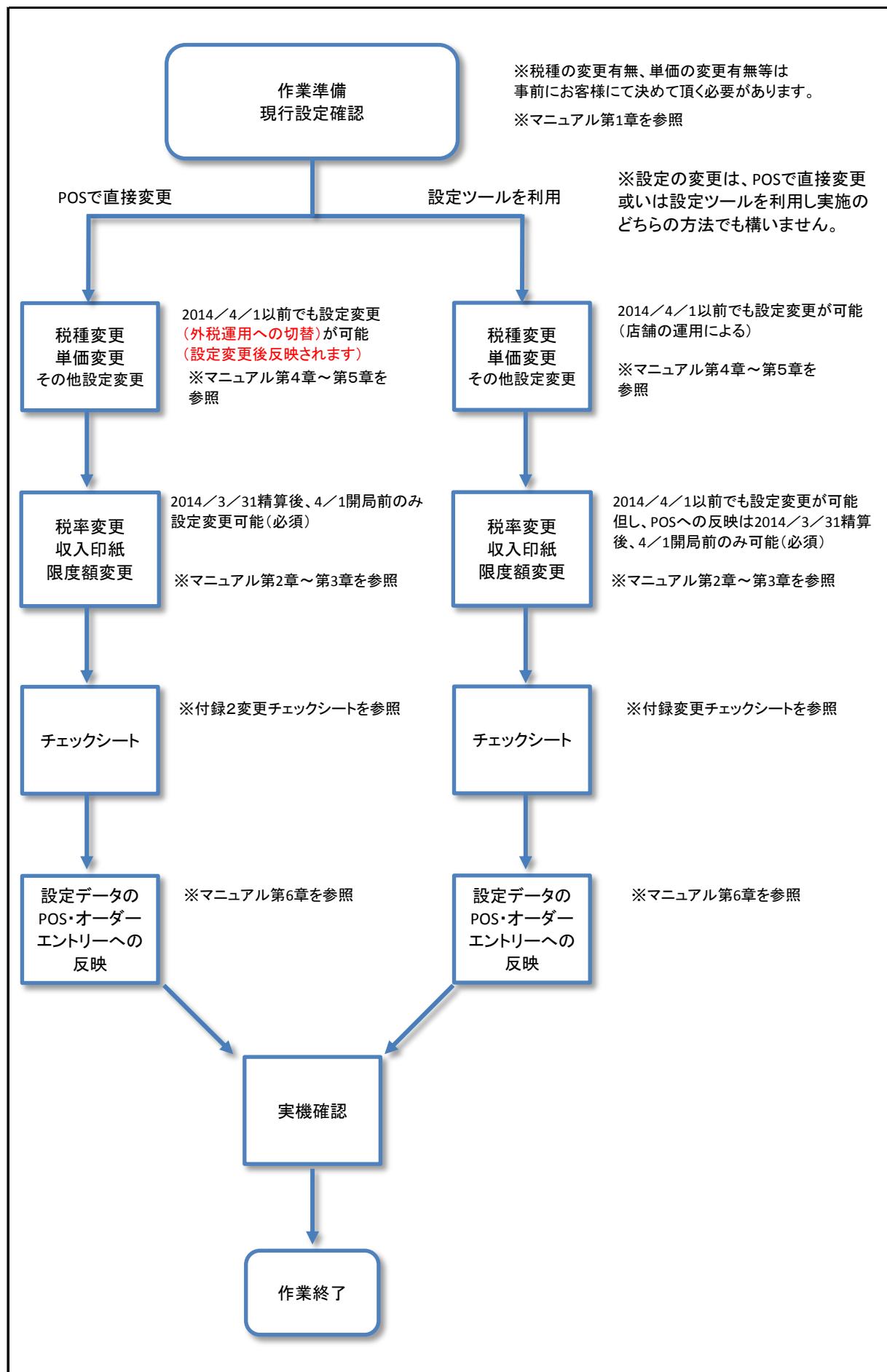
新規・第1版発行

2014/03/10

第2版発行

- ・「3-1.収入印紙限度額発行変更」
- 「4-7.レシート印字名称(消費税)設定変更」
- 「4-8.レシート印字名称(消費税対象額)設定変更」にて
POSシステムオプションに入る際のパスワードを追記
- ・「4-1.メニュー税ステータス変更」
- 「4-2.PLU税ステータス変更」
- 「4-3.部門税ステータス変更」
- 「4-4.席料税ステータス変更」にて
ステータスなしについて文言を追記
- ・「4-9.取引別レポート印字項目設定(消費税)変更」
- 「4-10.取引別レポート印字項目(消費税対象額)設定変更」にて
エラーが発生した場合の対応を追記
- ・「4-12.支払い情報部表示名称変更」において
注意事項を追記
- ・「設定変更フローチャート」
- 「付録2. 設定チェックシート」に税種変更に関する文言を修正

設定変更フローチャート



はじめに

設定変更フローチャート

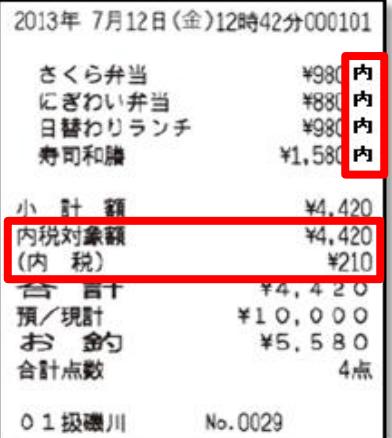
目次

第1章 設定変更の前に		
1-1 現行設定の確認	6	
1-2 設定業務起動	8	
第2章 消費税率変更について		
2-1 消費税率変更	10	
第3章 収入印紙限度額変更について		
3-1 収入印紙発行限度額変更	12	
第4章 税種変更(内税→外税)について		
4-1 メニュー税ステータス変更	14	
4-2 PLU税ステータス変更	16	
4-3 部門税ステータス変更	17	
4-4 席料税金ステータス変更	19	
4-5 奉仕料オプション変更	20	
4-6 レシート税種マーク印字設定変更	21	
4-7 レシート印字名称(消費税)設定変更	22	
4-8 レシート印字名称(消費税対象額)設定変更	24	
4-9 取引別レポート印字項目(消費税)設定変更	26	
4-10 取引別レポート印字項目(消費税対象額)設定変更	28	
4-11 CCPフォーマット外税印字設定変更	30	
4-12 支払い情報部表示名称変更	34	
第5章 単価変更…ユーザーにより実施有無及び実施時期は異なる		
5-1 メニュー単価変更	37	
5-2 PLU単価変更	39	
第6章 設定データの反映		
6-1 設定送信	41	
付録1	ソフトキーでの文字入力について	44
付録2	設定変更チェックシート	45

第1章 現行設定確認

本章では、POSの現行設定について確認します。

1-1.現行設定の確認

	<p>①現行レシートに【内】、【内税】、【消費税 等】 【消費税対象額】が印字されているか 印字内容を確認し、下記□にチェックします。</p> <table border="0"> <tr> <td>【内】印字</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> <tr> <td>【内税】印字</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> <tr> <td>【内税対象額】印字</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> <tr> <td>【消費税 等】印字</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> <tr> <td>【消費税対象額】印字</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> </table>	【内】印字	ある□	ない□	【内税】印字	ある□	ない□	【内税対象額】印字	ある□	ない□	【消費税 等】印字	ある□	ない□	【消費税対象額】印字	ある□	ない□			
【内】印字	ある□	ない□																	
【内税】印字	ある□	ない□																	
【内税対象額】印字	ある□	ない□																	
【消費税 等】印字	ある□	ない□																	
【消費税対象額】印字	ある□	ない□																	
	<p>②現行取引別レポートに【外税】【外税対象額】 が印字されているか印字内容を確認し、 下記□にチェックします。</p> <p>※外税運用をしない場合は、本作業は不要 です。</p> <table border="0"> <tr> <td>【外税】印字</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> <tr> <td>【外税対象額】印字</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> </table>	【外税】印字	ある□	ない□	【外税対象額】印字	ある□	ない□												
【外税】印字	ある□	ない□																	
【外税対象額】印字	ある□	ない□																	
	<p>③現行会計伝票に【外税】が印字されているか 印字内容を確認し、下記□にチェックします。</p> <p>※外税運用をしない場合は、本作業は不要 です。</p> <p>※オーダーエントリーシステムを使ってない 場合は、本作業は不要です。</p> <table border="0"> <tr> <td>【外税】印字</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> </table>	【外税】印字	ある□	ない□															
【外税】印字	ある□	ない□																	
	<p>④POS支払画面を確認し、支払情報部の 内容を下記□にチェックします。</p> <table border="0"> <tr> <td>【値割引】</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> <tr> <td>【サービス料】</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> <tr> <td>【合計】</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> <tr> <td>【現金】</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> <tr> <td>【金券】</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> <tr> <td>【クレジット】或いは【その他支払】</td><td>ある□</td><td>ない□</td></tr> </table> <p>上記以外の項目がある場合は、下記空欄に メモします。 ()</p>	【値割引】	ある□	ない□	【サービス料】	ある□	ない□	【合計】	ある□	ない□	【現金】	ある□	ない□	【金券】	ある□	ない□	【クレジット】或いは【その他支払】	ある□	ない□
【値割引】	ある□	ない□																	
【サービス料】	ある□	ない□																	
【合計】	ある□	ない□																	
【現金】	ある□	ない□																	
【金券】	ある□	ない□																	
【クレジット】或いは【その他支払】	ある□	ない□																	

1-1.現行設定の確認

2013/11/11(月) 20:07 共通設定 企業:0001 店舗:デモ設定 デモ登録:2013/11/11(月) 20:03 レストラン [変更] 004002008
No. レストラン名 (漢字) レストラン名 (ローマ字) 初期表示No. (税丁91) 初期表示No. (税丁92)
01 レストラン01

設定 消費税 奉仕料/深夜料金 料料

レストランNo. 01:レストラン01

No.	名称
1	課税1
2	課税2
3	課税3
4	課税4
5	課税5

税率: 800 % 税数処理: 切捨て
種別: 外税 内税

全メニュー課税対象: 課税2

終了 新規 変更 刪除 中止 確定

⑤課税1～課税5の種別を確認し
下記に○で囲みます。

※消費税設定画面への入り方は、
「2-1.消費税率変更について」を参照

【課税1】外税／内税

【課税2】外税／内税

【課税3】外税／内税

【課税4】外税／内税

【課税5】外税／内税

2013/11/11(月) 20:08 共通設定 企業:0001 店舗:デモ設定 デモ登録:2013/11/11(月) 20:03 レストラン [変更] 004002008
No. レストラン名 (漢字) レストラン名 (ローマ字) 初期表示No. (税丁91) 初期表示No. (税丁92)
01 レストラン01

設定 消費税 奉仕料/深夜料金 料料

レストランNo. 01:レストラン01

No.	名称
1	課税1
2	課税2
3	課税3
4	課税4
5	課税5

税率: 8.00 % 税数処理: 切捨て
種別: 1円未満 1.0円未満
全メニュー課税対象: 課税2

課税1
課税2
課税3
課税4
課税5

終了 新規 変更 刪除 中止 確定

(その他)

全メニュー課税対象の設定を確認します。

メニュー等の税ステータス設定にて

[ステータスなし]が対象になります。

[ステータスなし]を外税に切り替える場合、
「全メニュー課税対象」に外税設定の
税ステータスを選択します。

1-2.設定業務起動

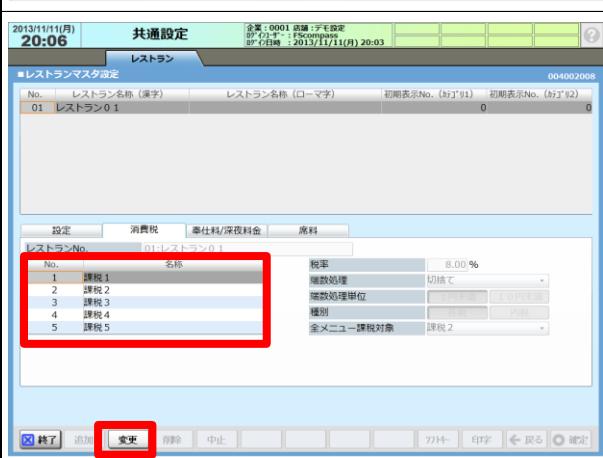
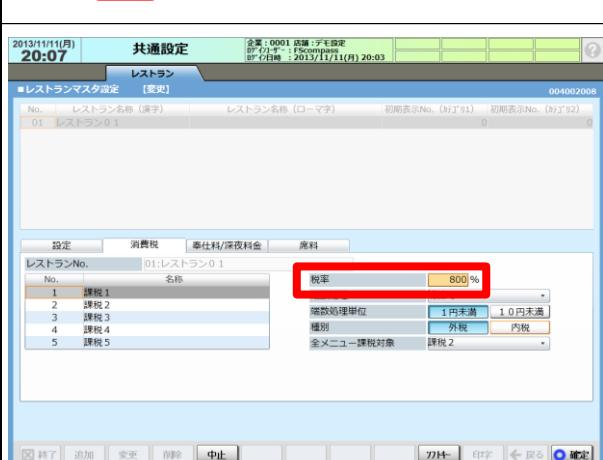
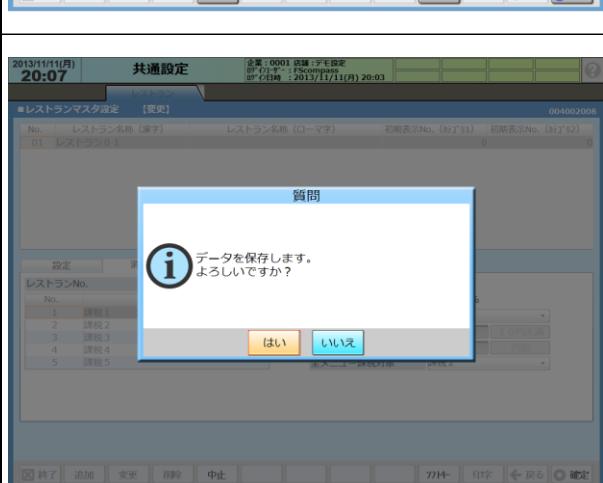
	<p>本手順では、設定業務起動の手順について説明します。</p> <p>①開局画面で『業務起動』を押下します。</p>
	<p>②『設定』の『設定業務』を選択して下さい。</p>
	<p>③設定業務が起動し、設定が可能となります。</p> <p>次頁以降の項目はこの設定業務からの説明となります。</p>

第2章 消費税税率変更について

本章では、POSの消費税税率を5%から8%に変更する設定について説明します。

本設定は、お客様の内税、外税運用に関わらず、2014年4月1日営業日から適用が必須です。

2-1.消費税率変更

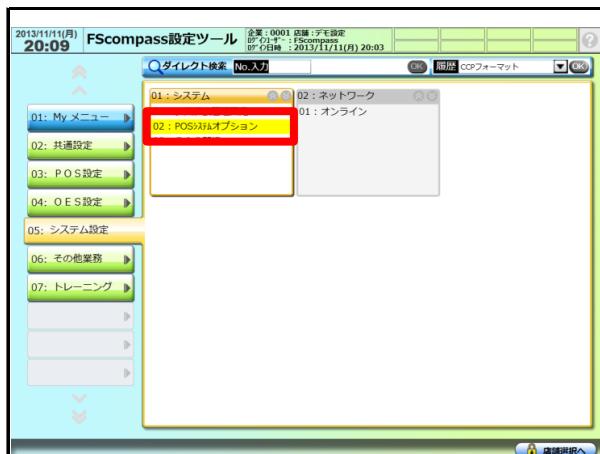
	<p>本手順では、消費税率の変更手順について説明します。</p>
	<p>①「共通設定」の「レストラン」を選択します。</p> <p>②【消費税】を選択し、『変更』を押下します。</p>
	<p>③「課税1」を選択し、「税率」の入力欄を[500]から[800]に変更します。</p> <p>※課税1～課税5全て変更をします。</p>
	<p>④『確定』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。</p>

第3章 収入印紙限度額変更について

本章では、POSの収入印紙発行限度額を30,000円から50,000円に変更する設定について説明します。

本設定は、お客様の内税、外税運用に関わらず、2014年4月1日営業日から適用が必須です。

3-1. 収入印紙限度額変更



本手順では、収入印紙限度額の変更について説明します。

①『システム設定』の『POSシステムオプション』を選択します。

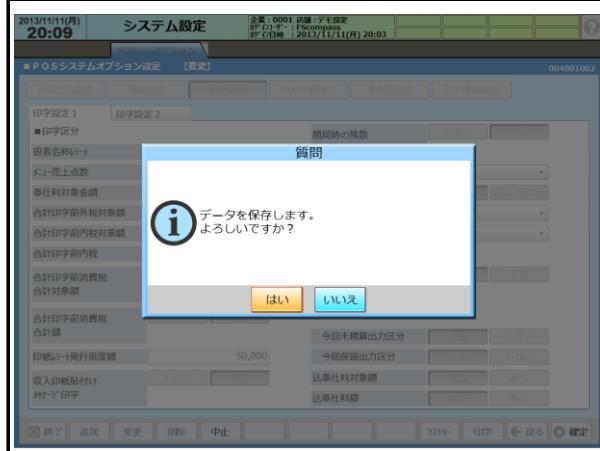
パスワードの入力を求められるので、[1414]と入力し、『OK』を押下します。



②【印字設定】の【印字設定1】を選択し、『変更』を押下します。



③「印紙シート発行限度額」の入力欄を「30,000」から「50,000」に変更します。



④『確定』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。

第4章 税種変更(内税→外税)について

本章では、POSの税種を内税から外税に変更する場合の設定について説明します。

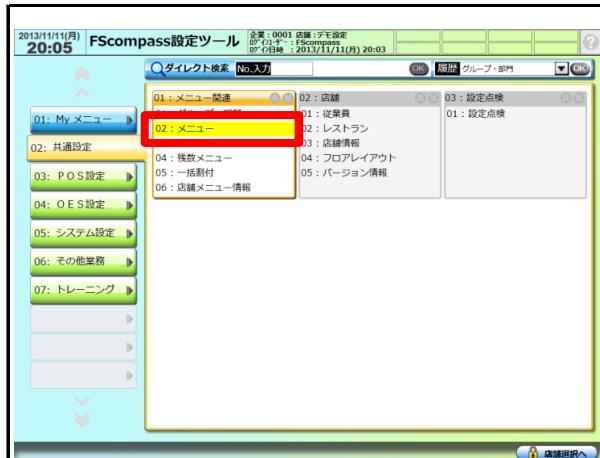
本設定は、店舗の運用に併せて、2014年4月1日以前でも設定変更可能です。

席料運用を行わない場合は、〈4-4 席料税ステータス変更〉は作業不要です。

奉仕料運用を行わない場合は、〈4-5 奉仕料オプション変更〉は作業不要です。

オーダーエントリーシステムを使用しない場合は、
〈4-11 CCPフォーマット外税印字設定変更〉は作業不要です。

4-1.メニュー税ステータス変更



本手順では、メニュー税ステータス変更について説明します。

①「**共通設定**」を選択し、
「**メニュー**」を選択します。



②「**項目**」を押下します。



③「**税ステータス**」にチェックが入っていることを確認します。(チェックが入っていない場合はチェックを入れてOKを押下します。)



④スクロールバー又は「右へ>」を使用して
「**税**」の項目を選択します。

⑤変更するメニューを選択し
設定する「税ステータス」を選択します。

※税ステータスは、〈1-1.現行設定確認〉⑤を参照します。

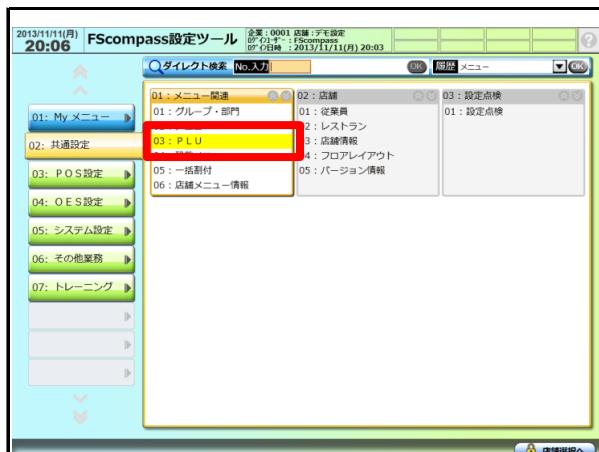
※例:課税1が外税の場合、課税1を選択します。

※対象メニューをすべて、変更します。

※[ステータスなし]については
<1-1.現行設定確認>(その他)を参照下さい。

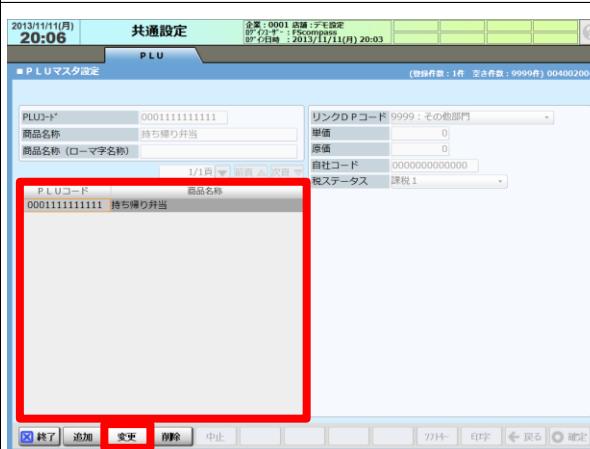
⑥『確定』を押下すると、「データを保存します。
よろしいですか？」と表示されるので
「はい」を選択します。

4-2.PLU税ステータス変更

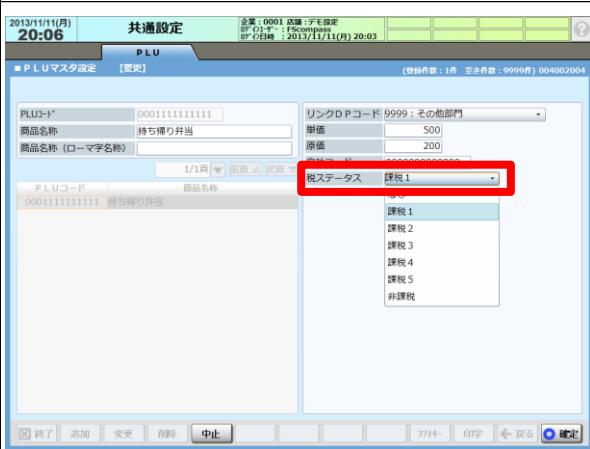


本手順では、PLU税ステータス変更について説明します。

- ①「共通設定」を選択し、「PLU」を選択します。



- ②税種を変更したいPLUマスタを選択し、「変更」を押下します。



- ③「税ステータス」を選択し、部門に設定する税ステータスを選択します。

※税ステータスは、〈1-1.現行設定確認〉⑤を参照します。

※例:課税1が外税の場合、課税1を選択します。

※対象PLUをすべて、変更します。

※「税ステータス」[なし]については〈1-1.現行設定確認〉(その他)を参照下さい。



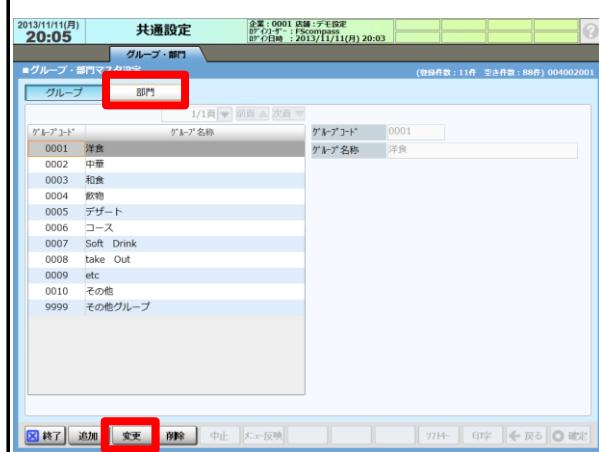
- ④「確定」を押下すると、「データを保存します。よろしいですか?」と表示されるので「はい」を選択します。

4-3.部門税ステータス変更

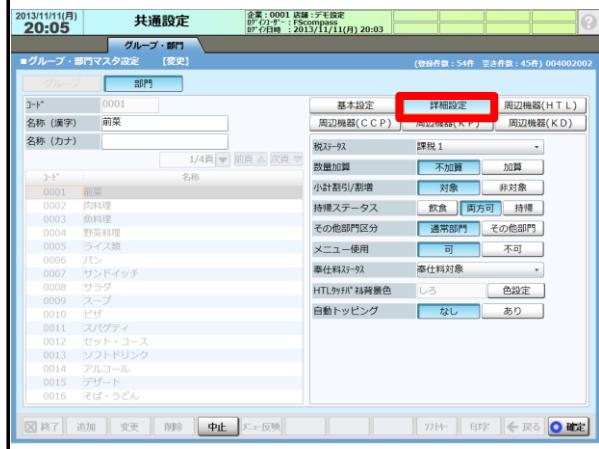


本手順では、部門税ステータス変更について説明します。

①「**共通設定**」の「**グループ・部門**」を選択します。



②【**部門**】を選択し、税種を外税に変更したい部門マスタを選択し、変更を押下します。



③【**詳細設定**】を選択します。



④「**税ステータス**」を選択し、部門に設定する税ステータスを選択します。

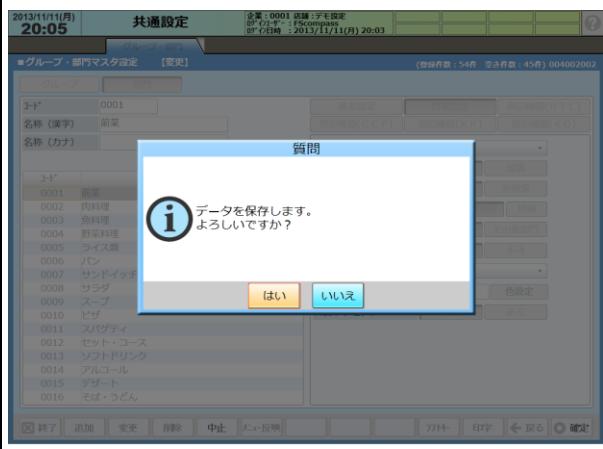
※税ステータスは、**〈1-1.現行設定確認〉⑤**を参照します。

※例:課税1が外税の場合、課税1を選択します。

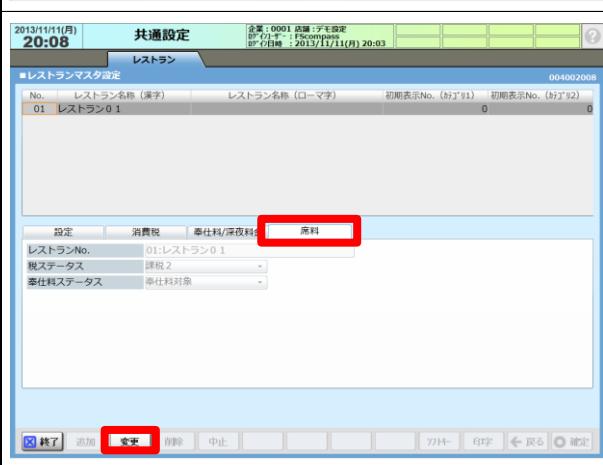
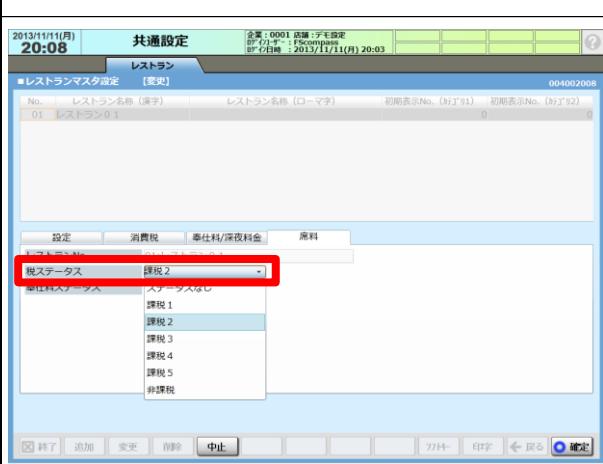
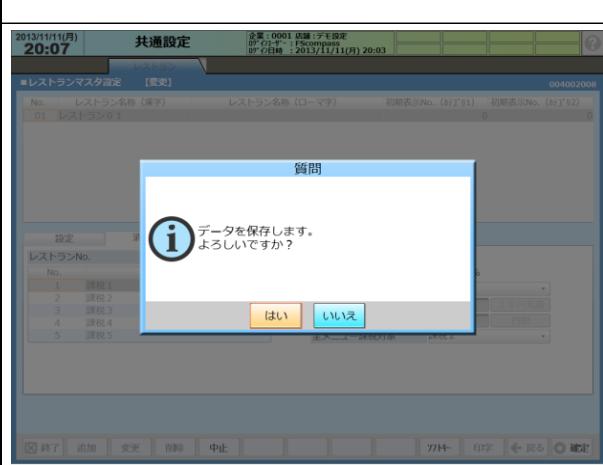
※対象部門をすべて、変更します。

※「税ステータス」[なし]については**〈1-1.現行設定確認〉(その他)**を参照下さい。

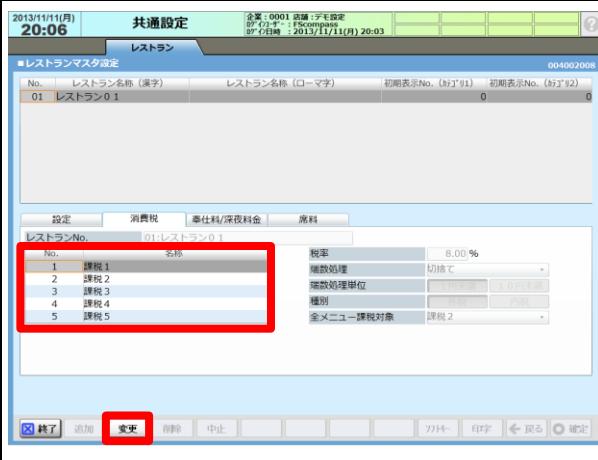
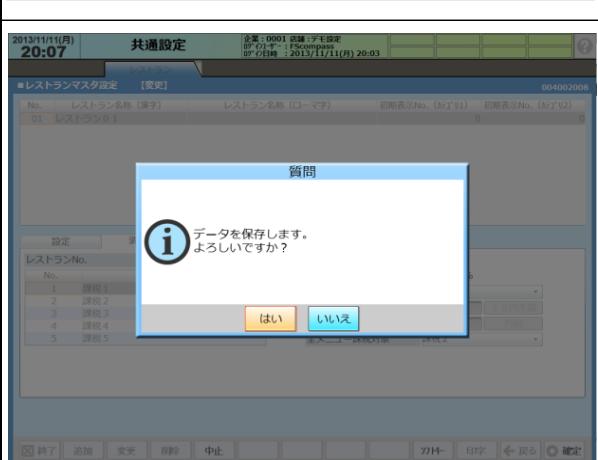
4-3.部門税ステータス変更

	<p>⑤『確定』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。</p>

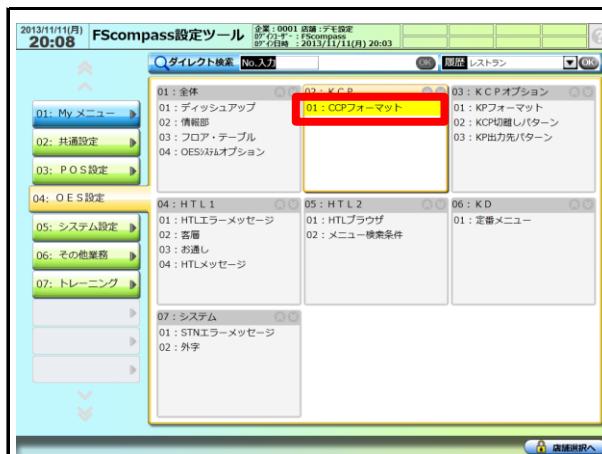
4-4.席料税ステータス変更

	<p>本手順では、席料税ステータス変更について説明します。</p>
	<p>②【席料】を選択し、『変更』を押下します。</p>
	<p>③「税ステータス」を選択し、席料に設定する税ステータスを選択します。</p> <p>※席料の税ステータスは、店舗の運用により異なります。</p> <p>※税ステータスは、<1-1.現行設定確認>⑤を参照します。</p> <p>例: 席料を外税方式に運用する場合は、課税1から課税5の税ステータスで外税の課税を選択します。</p> <p>※「税ステータス」[なし]については<1-1.現行設定確認>(その他)を参照下さい。</p>
	<p>④『確定』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。</p>

4-5.奉仕料オプション変更

	<p>本手順では、奉仕料オプション変更について説明します。</p> <p>①『共通設定』を選択し、『レストラン』を選択します。</p>
	<p>②【消費税】を選択し、『変更』を押下します。</p>
	<p>③「課税5」を選択し、 「種別」を外税に変更します。</p> <p>※奉仕料の税ステータスは、課税5を参照します。</p> <p>※奉仕料の運用方式が内税の場合は、 課税5で[内税]を選択します。</p> <p>※外税にした場合、奉仕料計算方式は設定に 関わらず小計(外税抜き)になります。</p>
	<p>④『確定』を押下すると、「データを保存します。 よろしいですか?」と表示されるので 「はい」を選択します。</p>

4-6.レシート税種マーク印字設定変更



本手順では、レシート税種マーク印字設定変更について説明します。

※(1-1.現行設定確認)①で【内】印字が無い場合は、本節の作業不要です。

①『OES設定』を選択し、『CCPフォーマット』を選択します。



②【名称設定】を選択し、『変更』を押下します。

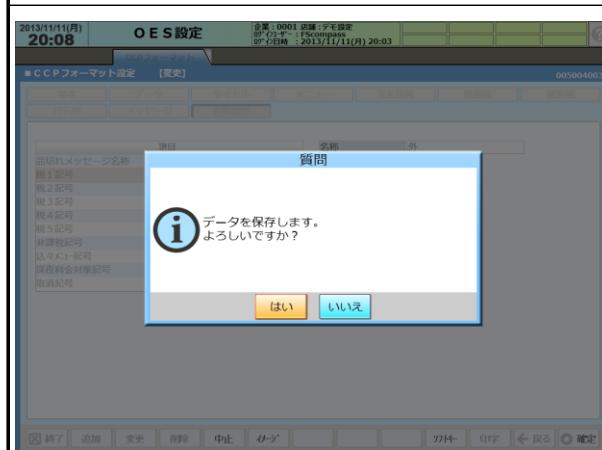


③『税1記号』を選択し、「名称」の入力欄に【外】と入力します。

※(1-1.現行設定確認)⑤の税種を確認し、課税1が外税だった場合は、税1記号に[外]を入力します。

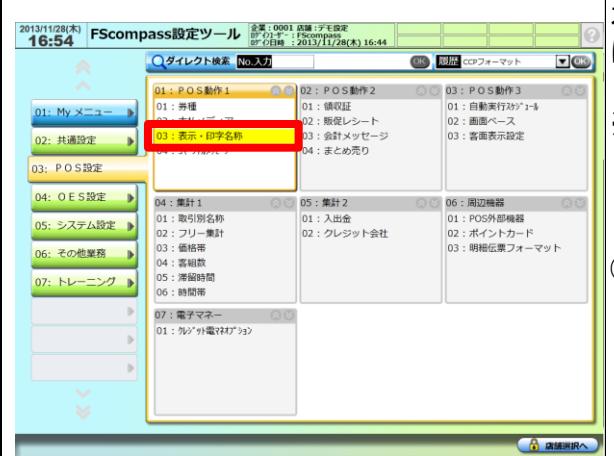
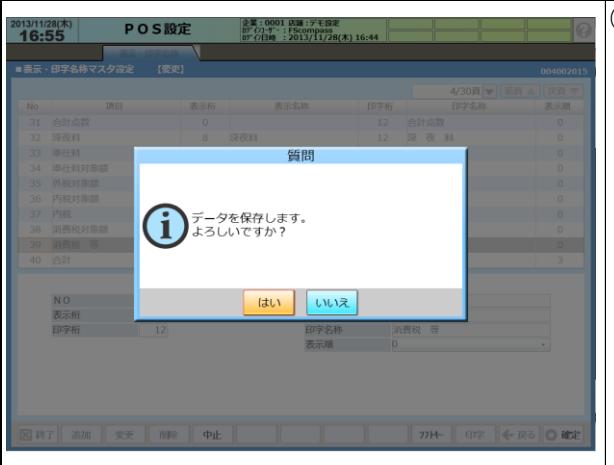
※(1-1.現行設定確認)⑤の税種を確認し、課税1が内税だった場合は、税1記号に[内]を入力します。

※税1記号～税5記号をすべて変更します。

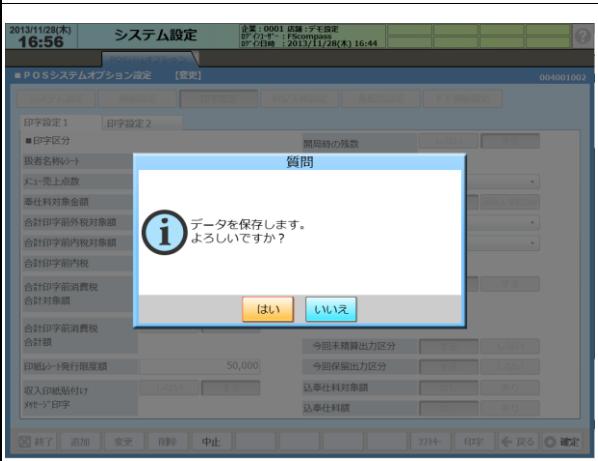


④『確定』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。

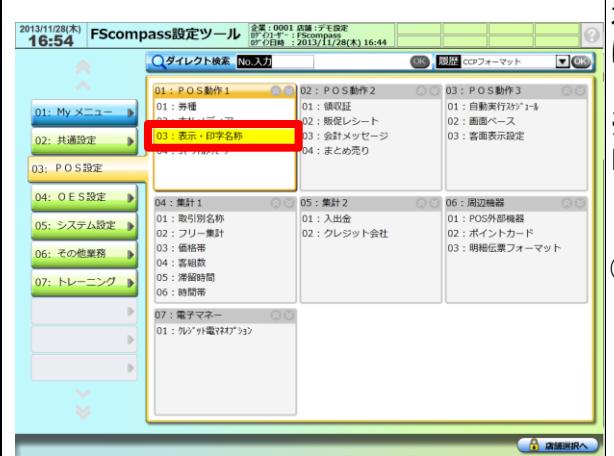
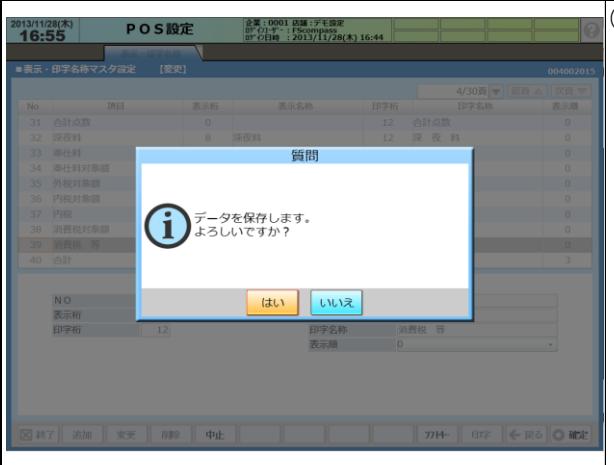
4-7.レシート印字名称(消費税)設定変更

	<p>本手順では、レシート印字名称設定変更について説明します。</p> <p>※(1-1.現行設定確認)①で【消費税 等】の印字がある場合は、本節のは作業不要です。</p> <p>①『POS設定』を選択し、『表示・印字名称』を選択します。</p>
	<p>②No.39の項目を選択し、『変更』を押下します。</p>
	<p>③『印字名称』の入力欄に【消費税 等】を入力します。</p>
	<p>④『確定』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか?」と表示されるので「はい」を選択します。</p>

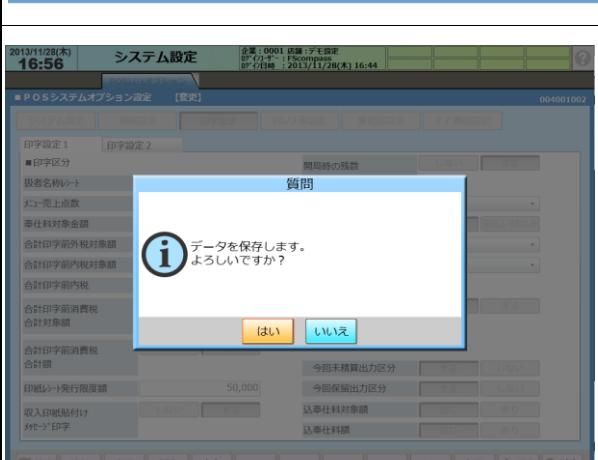
4-7.レシート印字名称(消費税)設定変更

	<p>⑤《システム設定》を選択し、 《POSシステムオプション》を選択します。 パスワードの入力を求められるので、 [1414]と入力し、『OK』を押下します。</p>
	<p>⑥【印字設定】の【印字設定1】を選択し、 『変更』を押下します。</p>
	<p>⑦「合計印字前消費税合計額」を 「あり」に変更します。</p>
	<p>⑧『確定』を押下すると、「データを保存します。 よろしいですか？」と表示されるので 「はい」を選択します。</p>

4-8.レシート印字名称(消費税対象額)設定変更

	<p>本手順では、レシート印字名称設定変更について説明します。</p> <p>※(1-1.現行設定確認)①で【消費税対象額】の印字がある場合は、本節のは作業不要です。</p> <p>①『POS設定』を選択し、『表示・印字名称』を選択します。</p>
	<p>②No.38の項目を選択し、『変更』を押下します。</p>
	<p>③『印字名称』の入力欄に[消費税対象額]を入力します。</p>
	<p>④『確定』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか?」と表示されるので「はい」を選択します。</p>

4-8.レシート印字名称(消費税対象額)設定変更

	<p>⑤《システム設定》を選択し、 《POSシステムオプション》を選択します。 パスワードの入力を求められるので、 [1414]と入力し、『OK』を押下します。</p>
	<p>⑥【印字設定】の【印字設定1】を選択し、 『変更』を押下します。</p>
	<p>⑦「合計印字前消費税合計対象額」を 「あり」に変更します。</p>
	<p>⑧『確定』を押下すると、「データを保存します。 よろしいですか?」と表示されるので 「はい」を選択します。</p>

4-9.取引別レポート印字項目設定(消費税)変更



本手順では、レシート印字名称設定変更について説明します。

※1-1.現行設定確認②で【外税】の印字がある場合は、本節のは作業不要です。

※【外税】の印字が必要な場合のみ設定します。

※本手順では【内税】の印字がある前提の説明となっています。

- ①『POS設定』を選択し、『取引別名称』を選択します。

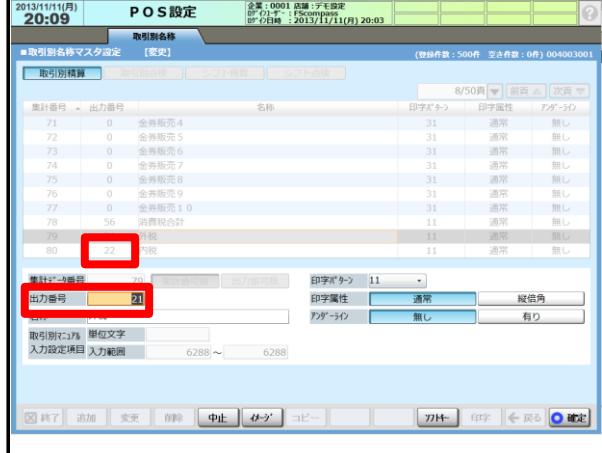
- ②【取引別精算】の集計番号【79】を選択し『変更』を押下します。



- ③「出力番号」の入力欄に集計番号【80】の出力番号と同じ数字を入力します。

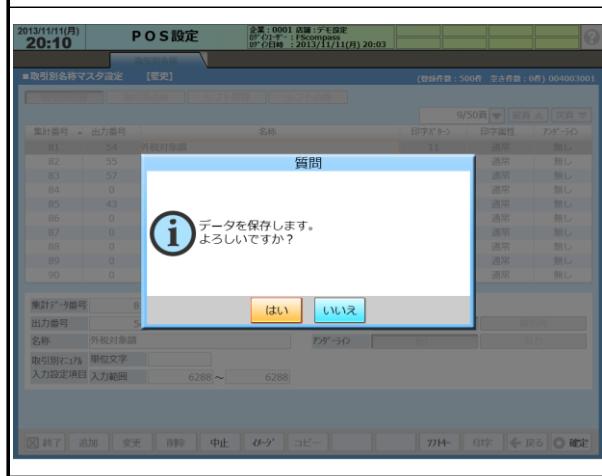
左図の場合は「22」を「出力番号」の入力欄に入力します。

※「出力番号」が入っている場合は、既に出力設定がされている為、設定は不要です。

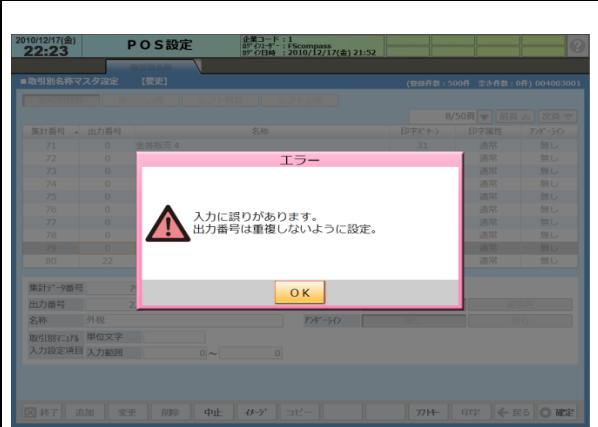


- ④『確定』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。

※「入力に誤りがあります。出力番号は重複しないように設定。」と表示される場合は、次頁を参照して下さい。



4-9.取引別レポート印字項目設定(消費税)変更

	<p>⑤「入力に誤りがあります。 出力番号は重複しないように設定。」 と表示される</p> <p>◎全て外税メニューに切り替える場合 ⇒⑥を参照</p> <p>◎内税メニューと外税メニューが混在する場合 ⇒⑦を参照</p> <p>エラーが表示されなければ、⑧に進みます。</p>
	<p>⑥全て外税メニューに切り替える場合</p> <p>集計番号【80】の出力番号に「0」と入力し、 集計番号【79】の出力番号に集計番号【80】に 入力されていた値を入力します。</p>
	<p>⑦内税メニューと外税メニューが混在する場合</p> <p>集計番号【80】の出力番号をメモします。</p> <p>集計番号080の出力番号: _____</p> <p>『出力番号順』を押下し、上記数値の前後の 番号が空いているかを確認します。</p> <p>集計番号【79】の出力番号に確認した 空いている出力番号を入力します。</p>
	<p>⑧【取引別点検】【シフト精算】【シフト点検】も 同様に②～④の設定変更をします。</p>

4-10.取引別レポート印字項目(消費税対象額)設定変更



本手順では、レシート印字名称設定変更について説明します。

※**1-1.現行設定確認**②で**【外税対象額】**の印字がある場合は、本節のは作業不要です。
【外税対象額】の印字が必要な場合のみ

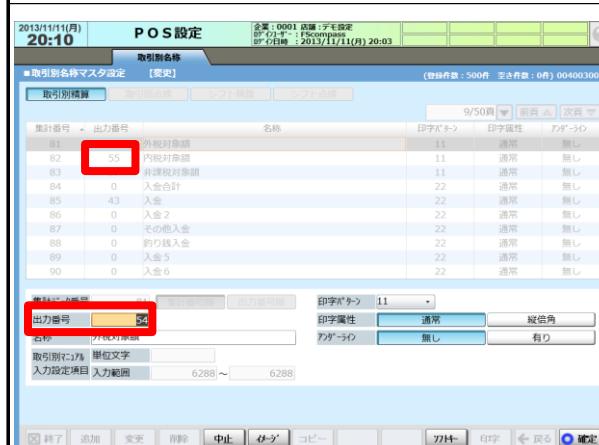
します。

※本手順では**【内税対象額】**の印字がある前提設定の説明となっています。

- ①**«POS設定»**を選択し、
«取引別名称»を選択します。



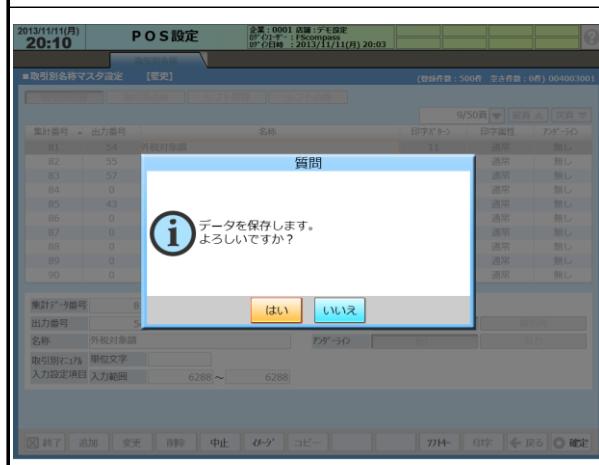
- ②**【取引別精算】**の集計番号**【81】**を選択し
『変更』を押下します。



- ③**「出力番号」**の入力欄に集計番号**【82】**の出力番号と同じ数字を入力します。

左図の場合は「55」を「出力番号」の入力欄に入力します。

※「出力番号」が入っている場合は、既に出力設定がされている為、設定は不要です。



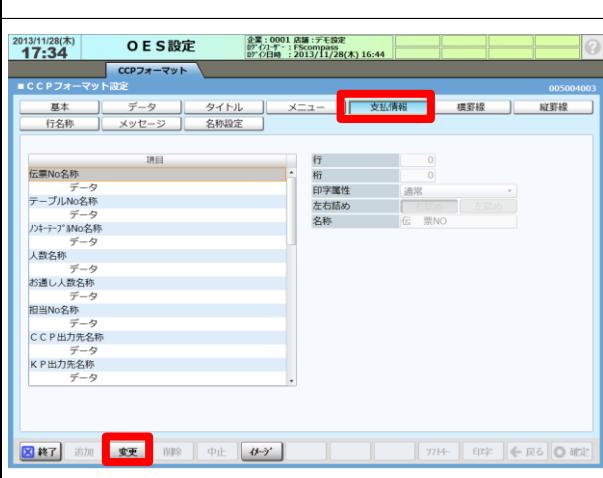
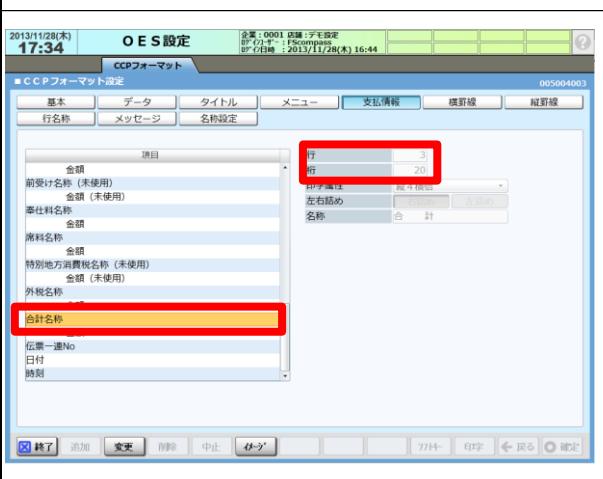
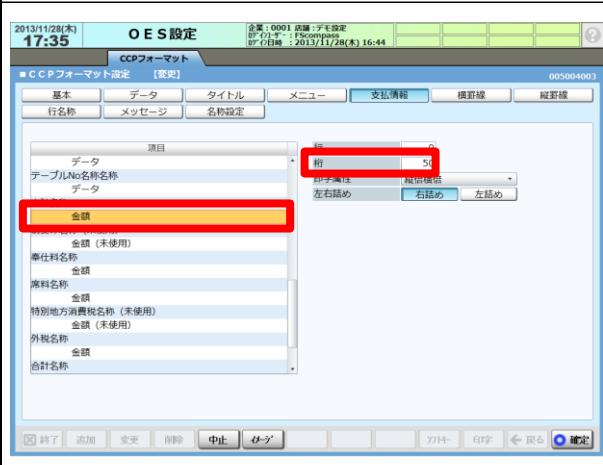
- ④**「確定」**を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので
「はい」を選択します。

※「入力に誤りがあります。
出力番号は重複しないように設定。」
 と表示される場合は、次頁を参照して下さい。

4-10.取引別レポート印字項目(消費税対象額)設定変更

	<p>⑤「入力に誤りがあります。 出力番号は重複しないように設定。」 と表示される</p> <p>◎全て外税メニューに切り替える場合 ⇒⑥を参照</p> <p>◎内税メニューと外税メニューが混在する場合 ⇒⑦を参照</p> <p>エラーが表示されなければ、⑧に進みます。</p>
	<p>⑥全て外税メニューに切り替える場合</p> <p>集計番号【82】の出力番号に「0」と入力し、 集計番号【81】の出力番号に集計番号【82】に 入力されていた値を入力します。</p>
	<p>⑦内税メニューと外税メニューが混在する場合</p> <p>集計番号【82】の出力番号をメモします。</p> <p>集計番号082の出力番号: _____</p> <p>『出力番号順』を押下し、上記数値の前後の 番号が空いているかを確認します。</p> <p>集計番号【81】の出力番号に確認した 空いている出力番号を入力します。</p>
	<p>⑧【取引別点検】【シフト精算】【シフト点検】も 同様に②～④の設定変更をします。</p>

4-11.CCPフォーマット外税印字設定変更

	<p>本手順では、CCPフォーマット外税印字設定変更について説明します。</p> <p>※オーダーエントリーシステムを使ってない場合は、本作業は不要です。</p> <p>※①現行設定確認③で【外税】の印字がある場合は、本節のは作業不要です。</p> <p>①『OES設定』を選択し、『CCPフォーマット』を選択します。</p>
	<p>②【支払情報】を選択し、『変更』を押下します。</p>
	<p>③【合計名称】を選択します。</p> <p>「行」「桁」の値を空欄にメモします。</p> <p>「行」_____「桁」_____。</p>
	<p>④【小計名称】下の【金額】を選択します。</p> <p>「桁」の値を空欄にメモします。</p> <p>「桁」_____。</p>

4-11.CCPフォーマット外税印字設定変更

Outer Tax Name

Line: 0
Outer Tax: 外 税

⑤【外税名称】を選択します。

「行」に[③でメモした値-1の値]を入力します。
 「桁」に③でメモした値を入力します。
 「属性」で[縦倍横倍]を選択し、
 「左右詰め」で[右詰め]を選択します。
 「名称」に[外 税]を入力します。

Amount

Line: 1
Outer Tax: 外 税

⑥【外税名称】下の【金額】を選択します。

「行」に[③でメモした値-1の値]を入力します。
 「桁」に④でメモした値を入力します。

Total

Line: 20
Outer Tax: 外 税

⑦【合計名称】を選択します。

「行」に[③でメモした値+1の値]を入力します。

Amount

Line: 21
Outer Tax: 外 税

⑧【合計名称】下の【金額】を選択します。

「行」に[③でメモした値+1の値]を入力します。

4-11.CCPフォーマット外税印字設定変更

⑨【縦罫線】の【支払情報部縦線 1】を選択します。

「終了行」の値を空欄にメモします。

「終了行」_____。

「終了行」に[メモした値+1の値]を入力します。

⑩【支払情報部縦線 2】を選択します。

「終了行」に値が入っている場合は、上記⑨で入れた値と同じ数値を入力します。

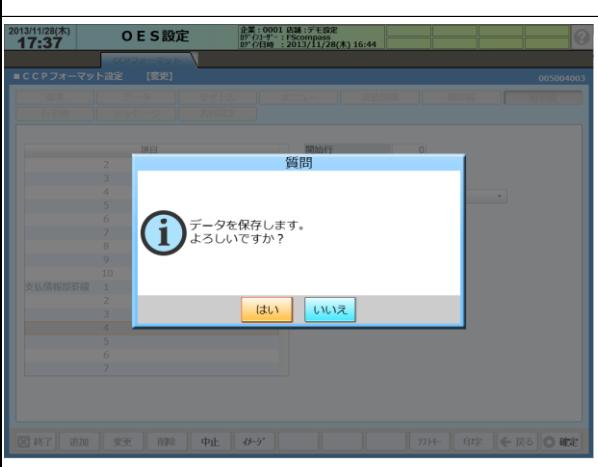
※【支払情報部縦線2】～【支払情報部縦線10】を順次確認し、⑨と同じ操作をします。

⑪【メッセージ】の【コマーシャルメッセージ 1行目】を選択します。

※コマーシャルメッセージを設定されていない場合は、本手順(⑪～⑬)は不要です。

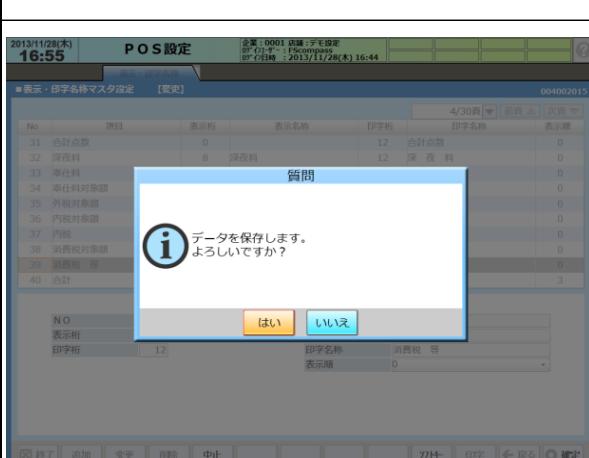
⑫「行」に[入力している値+1]を入力します。

4-11.CCPフォーマット外税印字設定変更

	<p>⑬【メッセージ】の【コマーシャルメッセージ 2行目】を選択します。</p> <p>「行」に値が入っている場合は、[入力している値+1]を入力します。</p> <p>※【コマーシャルメッセージ 1行目】～ 【コマーシャルメッセージ 5行目】 を順次確認し、⑫と同じ操作をします。</p>
	<p>⑭『確定』を押下すると、「データを保存します。 よろしいですか？」と表示されるので 「はい」を選択します。</p>

4-12.支払い情報部表示名称変更



本手順では、支払い情報部表示名称変更について説明します。

※1-1.現行設定確認④で税の表示がある場合は、本節のは作業不要です。

※【税】の表示が必要な場合のみ設定します。

※本手順では【サービス料】の印字がある前提の説明となっています。

①「POS設定」を選択し、「表示・印字名称」を選択します。

②No.8の項目を選択し、「変更」を押下します。

③「表示名称」の入力を「サービス料+税」よ
り入力します。

※[サービス]は、半角で入力します。

※サービス料と席料の運用をしない場合は、
[外税]と入力します。

※【印字名称】に表示名称で入力した文言と
同じ文言を入力します。

④「確定」を押下すると、「データを保存します。
よろしいですか？」と表示されるので
「はい」を選択します。

4-12.支払い情報部表示名称変更

	<p>⑤No.10の項目を選択し、『変更』を押下します。</p>
	<p>⑥「表示順」にNo.8の表示順と同じ値を選択します。 左図の場合は「2」です。</p>
	<p>⑦『確定』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。</p>

第5章 単価変更

本章では、POSのメニュー、PLUの単価変更の設定について説明します。

本設定は、店舗の運用に併せて、2014年4月1日以前でも設定変更可能です。

5-1.メニュー単価変更



本手順では、メニュー単価変更について説明します。

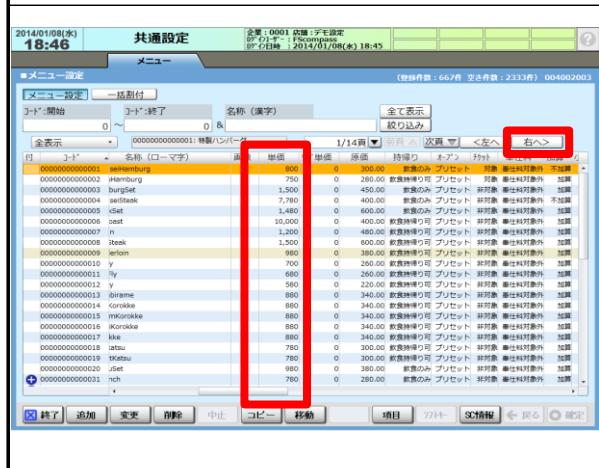
①「共通設定」を選択し、「メニュー」を選択します。



②「項目」を押下します。

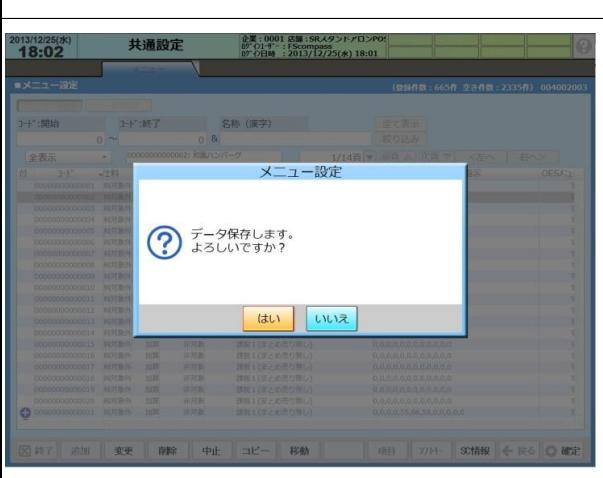


③「単価(内税込み)」「サブ単価(内税込み)」にチェックが入っていることを確認します。
(チェックが入っていない場合はチェックを入れてOKを押下します。)

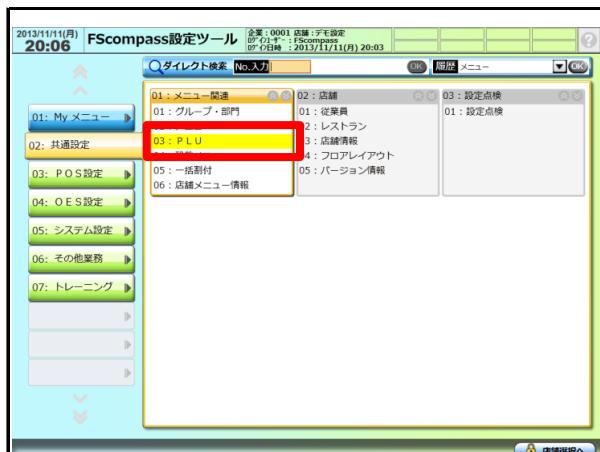


④スクロールバー又は「右へ>」を使用して「単価」の項目を選択します。

5-1.メニュー単価変更

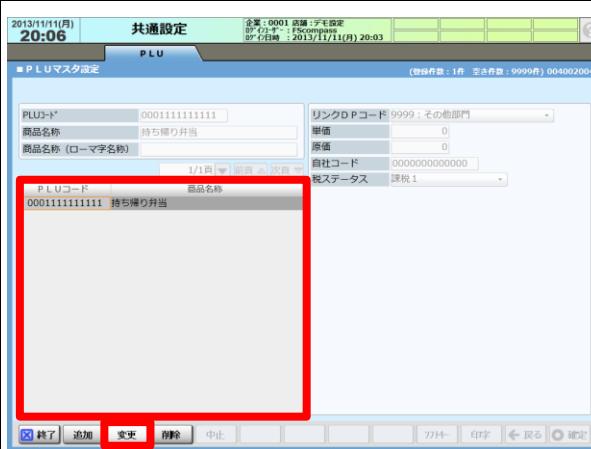
	<p>⑤変更するメニューを選択し、「単価」の入力欄に新しい単価を入力します。</p> <p>※サブ単価がある場合は「サブメニュー単価」の入力欄に入力します。</p> <p>※対象メニューをすべて、変更します。</p>
	<p>⑥『確定』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。</p>

5-2.PLU単価変更



本手順では、PLUメニューの単価変更について説明します。

- ①『共通設定』を選択し、『PLU』を選択します。



- ②単価を変更したいPLUマスタを選択し、『変更』を押下します。



- ③「単価」の入力欄に新しい単価を入力します。



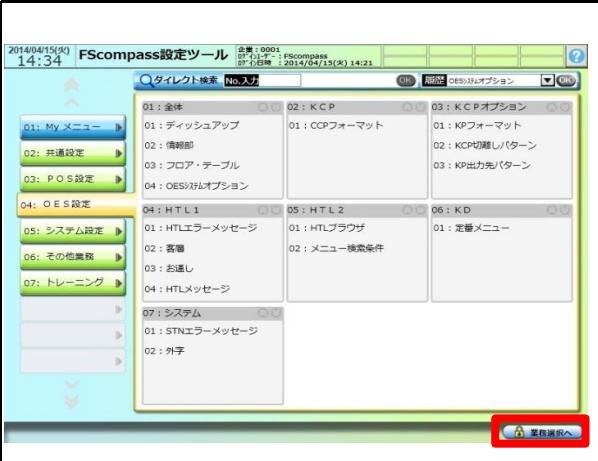
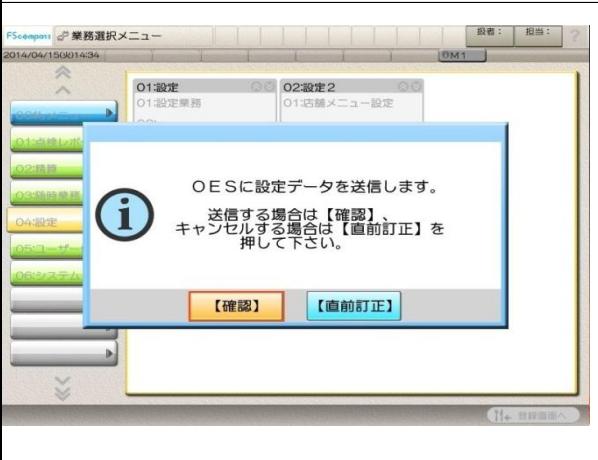
- ④『確定』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。

※対象メニューはすべて変更します。

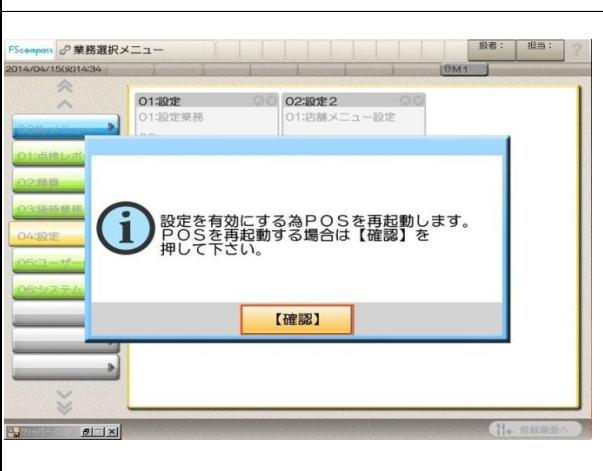
第6章 設定データの反映

本章では、設定変更した設定データの反映について説明します。

6-1.設定送信

	<p>本手順では、変更後設定の各機器への送信について説明します。</p> <p>①設定変更が完了したら、『業務選択へ』を押下します。</p>
	<p>②確認画面で『確認』を押下します。</p> <p>※オーダーエントリーシステムを使用しない店舗では、『直前訂正』を押下します。</p> <p>※MS構成店舗の場合は、S機(子機)への設定送信をしてください。</p>
	<p>③【全設定】を選択し、『確認』を押下します。</p>
	<p>④送信結果の対象機器が全て【送信OK】となる事を確認します。</p> <p>※HTML(全台)にて設定データの受信(DLL)をしてください。</p>

6-1.設定送信

	<p>⑤設定送信が完了したら『終了』を押下します。</p>
	<p>⑥確認画面で『確認』を押下します。</p> <p>※POSがリブートし、設定がPOSに反映されます。</p> <p>※必要に応じ、設定が反映されているか確認してください。</p>

付録

付録1 文字入力について

付録2 設定チェックシート

付録1.文字入力について



■文字入力について

各業務で行う文字入力について説明します。
編集エリアなどで名称の文字入力(漢字入力)をするフィールドになったときは、
ソフトキー 押して表示されるソフトキーボード画面より入力を行います。



<モード切替>

入力モードの切替は、ひらがな、カナ、Aa、数字によって行います。
文字の全角／半角の切替は、全角 半角を押すことによって行います。

設定変更チェックシート

担当者氏名:

日 付:

1. 消費税税率を5%から8%に変更又は確認しました。(必須)
2. 収入印紙発行限度額を30,000円から50,000円に変更又は確認しました。(必須)
3. メニューの税ステータス(内税、外税)を運用に合せて変更又は確認しました。
4. PLUの税ステータス(内税、外税)を運用に合せて変更又は確認しました。
5. 部門の税ステータス(内税、外税)を運用に合せて変更又は確認しました。
6. 席料の税ステータス(内税、外税)を運用に合せて変更又は確認しました。
7. 奉仕料の税ステータス(内税、外税)を運用に合せて変更又は確認しました。
8. レシートの印字内容を運用に合せて変更又は確認しました。
(内マーク印字、外マーク印字、内税印字、外税印字、消費税 等印字)
9. 取引別精算レポートに税(内税、外税)印字を運用に合せて変更又は確認しました。
10. 会計伝票に外税印字を運用に合せて追加又は印字を確認しました。
11. 会計画面の表示項目を運用に合せて変更又は確認しました。
12. メニューの単価を運用に合せて変更又は確認しました。
13. PLUの単価を運用に合せて変更又は確認しました。

注意点:

- ・項目1～2については、2014年4月1日営業日からの適用が必須です。
- ・項目3～13については、店舗の運用に合せて2014年4月1日以前の適用(運用の切替)が可能です。

※POSで直接設定変更を行った場合は、設定が反映されます。

※オーダーエントリーシステムや子機がある場合は、必ず設定配信を行ってください。

TOSHIBA
Leading Innovation >>>